



2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月10日

上場会社名 エムティジェネックス株式会社
 コード番号 9820 URL <http://www.mt-genex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 均
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 長野 幸司
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5405-4011

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	565	13.6	68	29.4	71	27.8	48	30.7
2018年3月期第1四半期	497	6.4	53	32.9	55	31.5	36	27.3

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 48百万円 (30.2%) 2018年3月期第1四半期 37百万円 (25.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	44.63	
2018年3月期第1四半期	34.12	

2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	3,048	2,659	87.2	2,469.65
2018年3月期	3,339	2,654	79.5	2,464.75

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 百万円 2018年3月期 百万円

2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		40.00	40.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,100	1.6	100	29.2	110	25.1	70	29.7	64.99
通期	2,300	2.9	220	12.9	240	9.3	160	8.6	148.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	1,079,600 株	2018年3月期	1,079,600 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	2,586 株	2018年3月期	2,536 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	1,077,036 株	2018年3月期1Q	1,077,253 株

2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や設備投資に底堅さが見られ、雇用・所得環境の改善が続く中、景気は緩やかな回復基調で推移する一方、米国の保護主義政策に伴う世界的な貿易摩擦問題が台頭し、世界経済の不確実性が一層高まるなど、わが国景気の先行きに対する影響が懸念されます。不動産市場におきましては、企業の移転、拡張等によるオフィス需要が旺盛であり、首都圏を中心に空室率は低水準を維持し、堅調に推移いたしました。建設業界におきましては、建設技能労働者不足による労務費上昇や資材費高騰による利益の圧迫が懸念される経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループは中長期的な視点に立ち、事業規模の拡大、グループ外顧客獲得のための営業強化ならびにM&Aの案件調査に注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高565,522千円（前年同期比67,591千円増）、営業利益68,757千円（同15,634千円増）、経常利益71,554千円（同15,565千円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益48,063千円（同11,303千円増）となり、当期計画に対して概ね順調に推移いたしました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

事業セグメント	当第1四半期連結累計期間		前第1四半期連結累計期間		増減	
	売上高 (千円)	営業利益 (千円)	売上高 (千円)	営業利益 (千円)	売上高 (千円)	営業利益 (千円)
リニューアル	144,518	16,881	113,045	4,335	+31,473	+12,545
駐車場	287,599	33,058	254,212	32,441	+33,387	+616
住宅・ビル管理	113,080	4,853	111,825	3,630	+1,255	+1,222
保険代理	20,323	13,964	18,848	12,714	+1,475	+1,249
合計	565,522	68,757	497,931	53,122	+67,591	+15,634

・リニューアル

当第1四半期は、オフィスビルの内装工事のなかでも収益性の高い工事種別のウェイトが高かったことにより、前年同期と比較し大幅な増収増益となりました。

・駐車場

前年度下半期にオープンいたしました駐車場5ヶ所の売上げが加わったことにより、前年同期と比較し大幅な増収となりましたが、一部の駐車場につきましては稼動が軌道に乗り収益化するまで時間を要することから、営業利益は微増に留まりました。

・住宅・ビル管理

トイレットペーパー等の衛生消耗品の販路が拡大した結果、前年同期に対し増収増益となりました。

・保険代理

火災保険、地震保険、工事保険のいずれも順調に推移した結果、前年同期に対し増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ290,595千円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が175,982千円減少、完成工事未収入金が93,876千円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ295,747千円減少いたしました。主な要因は、保険代理業務等における預り金が220,710千円減少、工事未払金が64,800千円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5,152千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当43,082千円、親会社株主に帰属する四半期純利益48,063千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、総資産は3,048,635千円、負債合計は388,791千円、純資産合計は2,659,844千円、自己資本比率は87.2%、1株当たり純資産額は2,469円65銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想（2018年5月11日発表の「2019年3月期 決算短信」に記載）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,080,196	904,213
受取手形及び売掛金	52,195	50,202
完成工事未収入金	124,845	30,968
貯蔵品	2,089	1,567
未成工事支出金	—	43
関係会社短期貸付金	1,850,000	1,850,000
その他	66,875	63,405
流動資産合計	3,176,201	2,900,400
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,434	16,434
減価償却累計額	△8,711	△9,044
建物及び構築物 (純額)	7,722	7,389
機械装置及び運搬具	1,257	1,257
減価償却累計額	△1,257	△1,257
機械装置及び運搬具 (純額)	0	0
土地	22,048	22,048
その他	51,871	53,096
減価償却累計額	△35,266	△37,371
その他 (純額)	16,605	15,724
有形固定資産合計	46,376	45,162
無形固定資産		
その他	5,642	5,269
無形固定資産合計	5,642	5,269
投資その他の資産		
投資有価証券	8,572	8,968
敷金及び保証金	58,493	58,493
繰延税金資産	40,721	27,119
その他	13,951	3,223
貸倒引当金	△10,728	—
投資その他の資産合計	111,010	97,803
固定資産合計	163,029	148,234
資産合計	3,339,230	3,048,635

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,471	60,566
工事未払金	88,054	23,254
未払法人税等	44,713	13,125
前受金	49,697	65,531
預り金	284,300	63,589
賞与引当金	13,583	6,357
資産除去債務	13,375	13,375
その他	28,553	37,847
流動負債合計	581,749	283,647
固定負債		
長期預り敷金	82,084	83,659
退職給付に係る負債	20,705	21,483
固定負債合計	102,789	105,143
負債合計	684,539	388,791
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	1,583,749	1,588,730
自己株式	△3,641	△3,744
株主資本合計	2,652,167	2,657,045
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,524	2,798
その他の包括利益累計額合計	2,524	2,798
純資産合計	2,654,691	2,659,844
負債純資産合計	3,339,230	3,048,635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	497,931	565,522
売上原価	360,676	414,351
売上総利益	137,254	151,171
販売費及び一般管理費	84,131	82,414
営業利益	53,122	68,757
営業外収益		
受取利息	2,769	2,588
受取配当金	93	100
雑収入	3	107
営業外収益合計	2,866	2,797
経常利益	55,989	71,554
税金等調整前四半期純利益	55,989	71,554
法人税、住民税及び事業税	12,948	10,009
法人税等調整額	6,280	13,481
法人税等合計	19,228	23,490
四半期純利益	36,760	48,063
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,760	48,063

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	36,760	48,063
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	378	274
その他の包括利益合計	378	274
四半期包括利益	37,138	48,338
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,138	48,338
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。